創立 57 周年

目

標

い:生き生きとした心と体をつくる子

ま:学びを活かそうとする子 校

じ 自分とみんなを大切にする子 ゆ:夢をもち、人の役に立とうとする子

く:くらしをよりよくしようとし、世界に目を向ける子

学校長 島田 恒弘

目 標

学校 概要 児童牛徒数: 609 人 主な関係校: 今宿中学校、今宿南小学校、鶴ケ峯中学校

> 教育課程全体で 育成を目指す資質・能力

〈コミュニケーション能力〉

今宿中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
今宿中学校 今宿小学校 今宿南小学校	自ら学び 人や社会とつながり よりよい未来をともに創る人
71日南小子牧	・子ども像を共有しながら児童生徒指導や特別支援教育の情報交換 ・年2回の小中合同授業研で「主体的・対話的で深い学び」をテーマに授業研究 ・夏季合同研修会で「9年間で育てる子ども像」などを共有する研修会 ・児童会、生徒会、部活動交流、地域交流、横浜こども会議など生徒を主体とした交流活動

学期制

一般学級: 19

個別支援学級: 6

○学校教育目標具現化に向けて育てたい資質・能力を見直し、グループワークと思考ツールを効果的に活用して、主体的・対話的で 深い学びとなるような授業改善に取り組みます。また、人権教育を中心に据え、自他を大切にし、多様性を認め、多面的多角的に物 事を考える力を育成します。

取 〇信頼される学校づくりのために、学校広報、学校評価を充実させ、地域連携、コンプライアンスの徹底、安全管理等に取り組みま 組

〇効率的な学校運営を実現するために、人材育成、校内組織、環境整備、情報の共有化、校務のICT化等に取り組みます。

副校長 大山 高幸

重点取組分野		具体的取組
知		①グループワークと思考スキルを活用して授業改善 ②主体的・対話的に学ぶ姿を育成するための授業研究③カリマネ計画作成 ④一人ひとりの学力向上のため少人数指導や教科担当制など指導方法工夫 ⑤主体的に学ぶ姿育成のための読書活動や家庭学習
担当	研究委員会	
徳	豊かな心	自分とみんなを大切にする子の育成のため①多様な考えを認め合う「道徳の時間」づくり ②社会的スキルを育む社会的スキル横浜プログラムの実施 ③確かな人権感覚・意識を育む人権学習プログラム ④互いのよさを認め合い、助け合おうとする仲間意識を育む異学年活動
担当	児童委員会他	い、切け口のプログラで対し、一切大十十四到
体	健やかな体	①自ら運動に親しむ態度育成のため体育授業・休み時間・体育行事・一校一実践 ②自ら健康に過ごそうとする態度育成のため健康教育・食育・薬物防止教育・放射線教育・スマホ教室
担当	総務	
公	キャリア教育	①自己理解のための自分づくりパスポート活用 ②集団の課題を主体的に解決する力を育成するための実行委員活動、クラブ・委員会、児童会活動、卒業に向けた活動、児童生徒交流、宿泊学習、校外学習、出前授業
担当	特別活動係	
開	国際教育·ESD	①外国語(英語)に親しむための外国語活動、外国語科②多様性を認めるためのIUI授業や様々な学習を通した外国文 化の学習③外国文化理解を深めるための、各教科等を通した日本文化の学習④課題に気付き解決しようとする力育成 のためのESD学習プログラム⑤情報化社会に対応できるようになるためのプログラミング教育、情報教育(スキル,モラ
担当	国際教育係 •総合係	
	じめへの対応	①児童の状況把握やいじめの早期発見のため定期的なアンケートや児童・保護者面談 ②組織的に寄り添った対応するためいじめ防止対策委員会を定期的に開催 ③いじめを生まない学校づくりのために横浜こども会議に参加 ④健全育成のため関係機関(警察・児相等)と連携、「いじめ防止基本方針」の見直し
担当	児童委員会	
組	人材育成・ 織運営(働き方)	①キャリアステージに応じた人材育成②人権研修、初任者研修の実施、メンター研修の充実化③マネジメントを 意識した予算委員会④学校運営の効果的効率的運営により充実とスリム化を推進⑤日課表の工夫
担当	副校長·教務主任他	
- 1	記童理解∙指導/ 特別支援教育	①誰もが安心・安全に過ごすために統一した児童指導 ②適切な特別支援教育のため関係機関や家庭と連携 ③一人ひとりにあった指導をするため国際教室・特別支援教室実施、支援員活用、個別の指導計画・支援計画 の作成
担当	児童委員会・国際教室委員会	
	重される学校づくり	①安全・快適に生活するための環境づくり ②防災防犯意識、安全意識を高めるため避難訓練や防災防犯安全活動 ③信頼される学校づくりのため学校広報、ホームページ、参観、懇談会、説明会、学校評価、保護者ボランティア募集、不祥事防止研修 ④入学や進学の不安軽減のため幼保小連携、小中連携
担当	総務他	
_	地域連携 ^丝 校運営協議会	①まちを大切にする心育成のため学校・地域コーディネーターとともに、地域や社会教育と連携して「放課後自習室」「おはやしクラブ」「地域店舗と連携した学習づくり」を実施②児童の安全安心な環境づくりのためPTAと連携③学校運営協議会等において地域と連携
担当	副校長·教務主任他	